公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

# 浦添市シルバー人材センター広報誌

## てだこ

第36号

### ― シルバー人材センターの基本理念 ―

- 自主　自分のものとして考え
- 共働　一緒になって働く
- 自立　自分たちの力で育てる
- 共助　お互いに助け合う

発行：公益社団法人浦添市シルバー人材センター　浦添市仲間1丁目10番7号2F　理事長　横 洋一
編集：広報部会　　電話　８７５－１７０１　・　FAX　８７８－７９２７
URL：http://www.urasoesjc.jp

①

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 沖縄銀行様より表彰状をいただきました！（沖縄城間支店　就業会員　新城　寛栄さん）

沖縄銀行城間支店で駐車場案内を行っている会員 新城 寛栄さんが、今回沖縄銀行本店より表彰状が授与されました。（個人実績表彰CS部門）新城さんは、平成八年六月に入会され、以後各所の駐車場案内を行ってきました。

「就業先からこのようなすばらしい表彰を受けて大変うれしい。これからも浦添市シルバー人材センター会員として頑張っていきたい」との新城さん。抱負を語りながらもまだ自分が表彰されるなんてと信じられない様子でした。

沖縄銀行様は県内一部支店の駐車場案内をシルバー人材センターに依頼されています。駐車場案内という来客者に対しての接遇、適切な言動を要する難しい就業でありますが、なにより新城さんの人柄が今回の表彰に至ったのでしょう。新城さんおめでとうございます！

## シルバーボランティア清掃活動報告（てだこまつり会場・パイプライン通り及び市役所駐車場内）

パイプライン通りにて清掃活動する会員の浦さん（写真上）
まつり会場となった浦添運動公園内での清掃活動（左下）
清掃活動を終えて。みんなで一緒に写真撮影（右下）

今年は浦添でだこまつり終了の翌日（七月二十一日(月)）及び、シルバーボランティアの日（毎年十月の第三土曜日・今年は十月十八日（土））の2日間、ボランティア清掃活動を行いました。

参加総数は百四十名余、約二時間のボランティア活動は天気にも恵まれ、浦添市シルバーの青色ブルゾンを着けてシルバー人材センターをPR。会員皆さん汗を流して清掃活動を行いました。

②

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 「ポケットとするな その一瞬が事故を招く」

県シルバー連合担当備瑞さんと、当センター安全・適正就業推進員松原さんとの安全巡回パトロール

事故件数（平成27年 2月末現在）
傷害３件 ・ 物損５件　　合計８件

なぜ事故、トラブルが発生するのか。疲れている、気分がすぐれないなどイライラしている状態、つまり、考えが集中してない時や、ポケットとしている時に起き易い。

シルバーの仕事は、一人で作業する事が多く、運動能力、機敏さなどが劣っている高齢者にとって、ヒヤリ・ハットに遭遇した時に対応ができず事故になる事が多い。このため、事前に危険予知活動（KYK）をして不測の事態に備えて置く必要がある。

では、「一人危険予知活動」を徹底するにはどうすればよいか。安全意識の高揚が必要である。ところが、安全意識は適当な刺激、緊張が、なければ眠ってしまう。このため、現場では指差し呼称で体を動かし、目と耳による安全確認の徹底が必要です。

また、掲示物（ポスター、標語、安全作業標準）などは、マンネリ化を避けるため、常に改善し工夫して掲示しましょう。

また、事故の再発防止検討会をくり返し実施することが重要である。安全意識の高揚は一朝一夕にはできません。

しかし、会員の皆様の協力によって安全意識の高揚が成し遂げられます。将来的には安全文化の構築を目指していきましょう。

## 各委員会の紹介

### 安全・適正就業委員（6名）　（任期期間：平成26年10月1日～平成28年9月30日）

作業現場での安全就業や会員の健康管理、就業の平準化等を実施し、事故を未然に防ぐため会員の安全且つ適正な就業を推進することを目的として活動しています。

委員長：宮城 正明　副委員長：新城 義夫
委　員：安慶田 昌三　内間 勇夫　松原 良和　白保 武一

### 就業開拓委員（8名）　（任期期間：平成26年10月1日～平成28年9月30日）

会員の様々な就業希望に応えるため、民間及び各種事業所等を訪問、センター事業を広くPRし、会員の就業機会の確保及び会員増強を目的として活動しています。

委員長：饒波 勝彦　副委員長：新里 栄喜
委　員：仲嶺 盛一　兼城 賢一郎　比嘉 秀栄　石川 勝康
中山 篤子　嶺長 美恵子

③

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 事務局からのおしらせ

### 6月　第1回職群班長会議のお知らせ

日時：6月開催予定
場所：浦添市社会福祉センター　3階 大研修室

各職群班長皆さんのご参加をお願いします。

### 7月　平成27年度安全・適正就業推進大会のご案内

日時：7月下旬を予定
場所：浦添市社会福祉センター　3階 大研修室

※日程及び内容（講演等）については、後日案内を送付致します。

### 5月　平成27年度定時総会のご案内

日時：5月28日（木）午後2時より
場所：浦添市社会福祉センター
3階 大研修室

※当日ご参加ができない会員は、お手数ですが郵送はがきに住所、氏名及び印鑑を押印のうえ事務局までに返信して下さい。
また、総会後は懇親会を予定しております。お酒を飲まれる会員は、車での参加は行わないで下さい。

### 就業報告書の提出について

単発の就業報告書提出については、就業終了後三日以内に、継続就業については、翌月の三日までに事務局へ提出をお願いします。

### 未就業会員の皆様へ

今年度において未だ（一度も）就業されていない会員の方は事務局までご連絡下さい。希望就業内容を確認のうえ、ご相談させていただきます。

### 健康管理を心掛けましょう

一、定期的に健康診断（特定健診）を受け、自分自身で健康管理を行いましょう。
二、就業前はお酒は控えめに、十分な睡眠をとりましょう。
三、バランスのとれた食事を摂るようにしましょう。

### 編集後記

平成二十六年度は、昨年度に比べ事故件数が増加しています。会員一人ひとりが安全意識の高揚を図り、自身の休憩管理を徹底、平成二十七年度は事故ゼロを目指して頑張りましょう！

### 浦添市シルバー人材センター会員就業等実績

| 性別 | 会員数 | 就業実人員数 | 就業率 |
|---|---|---|---|
| 男性 | 347名 | 258名 | 79.6% |
| 女性 | 132名 | 108名 | 87.8% |
| 合計 | 479名 | 366名 | 81.9% |

※平成27年3月1日現在

④

# 浦添市シルバー人材センター広報誌

## てだこ

第37号

**－ シルバー人材センターの基本理念 －**

- 自主　自分のものとして考え
- 共働　一緒になって働く
- 自立　自分たちの力で育てる
- 共助　お互いに助け合う

発行：公益社団法人浦添市シルバー人材センター　浦添市仲間1丁目10番7号2F　理事長　翁長　盛正
編集：広報部会　　電話　８７５－１７０１　・　FAX　８７８－７９２７
URL：http://www.urasoesjc.jp

①



## 沖縄銀行様より表彰状をいただきました！（沖銀城間支店 就業会員 清水 隆義さん）

沖縄銀行城間支店で駐車場案内を行っている会員 清水 隆義さんが、平成二十七年度沖縄銀行城間支店にて表彰状をいただきました。（個人実績表彰ＣＳ部門）

清水さんは、平成二十四年四月に入会され、以後城間支店の駐車場案内業務を行ってきました。今回の表彰は昨年度に続き二回目、しかも城間支店様からの連続表彰となりました。

※以下ご本人によるコメント

「この度は思わぬ表彰を頂きビックリしております。常日頃お客様の立場を考え、安全のためしっかり声を出し誘導、さらに声をかけ日常の会話をする事によって親しみが湧き安心してご利用できるように心掛けています。また、事故のないよう努力し、自身の体調管理に考慮し、頑張っていきます」

清水さんおめでとうございます！

## 浦添市社会福祉協議会への寄附報告

去った十二月十六日において、浦添市シルバー人材センターより浦添市社会福祉協議会へ寄附贈呈を行いました。

今回は、当センター翁長理事長と職群班長会会長 又吉 博さん、副会長 安慶田 昌三さんをはじめとした職群班長みなさんの提案により、実現することができました。「地域福祉事業へお役立て下さい。」と翁長理事長と又吉会長あいさつのあと、社会福祉協議会会長赤嶺様よりお礼の言葉をいただきました。

みなさんから頂いた寄附金は、浦添市社会福祉協議会をとおして地域福祉活動やボランティア団体の活動・育成等に役立てられます。地域で必要なサービスや支援を受けながら暮らし続けられる「安心して暮らせるまちづくり」をシルバー人材センターも応援して頑張っていきましょう。

②



## 浦添警察署より感謝状の表彰！！ 会員 當山 静江 さん

去った三月四日に、地域の安全活動や交通安全など浦添警察署業務に多大な貢献と協力をいただいた方々に対して浦添警察署長より感謝状が贈呈されました。

今回の受賞者に、当センター会員の當山静江さんが地域貢献活動として浦添警察署より表彰されました！

當山さんは、浦添中学校近くの仲間交番に隣接する「希望の花園」に一面咲いている花の手入れや、植栽をボランティア活動として朝早くから行っております。

當山さんは、お子さんの母校でもある浦添小中学校において、当時ＰＴＡ活動にも積極的に参加され、長年にわたり地域コミュニティづくりにも貢献しています。

今日も、子ども達の憩いの場としてボランティア活動を行っています。當山さん受賞おめでとうございます！

## 刈払機事故を低減するには！！

安全・適正就業推進員　松原　良和

刈払機の種類は刈刃で金属製（チップソーなど）とナイロンカッターなどがある。刈払機の作業は、制御が不可能なチップ劣化破片の飛散、石ころの飛散によって、人や物体に損傷を与えるリスクの高い作業である。

では、なぜ事故、トラブルが発生するのか。石ころは、刈払機で飛ばされた後、他の石などの障害物とぶつかるなどして四方八方、三六〇度の方向に拡散される。

ある実験の結果でも、飛散される石の数は方向によってばらつきはあるものの、ほぼ三六〇度方向に飛散され、その距離は最大四八メートルにも及ぶ。

このため、現在の限定的な防護ネット対策で必ず事故が発生する。また、刈払機の騒音で作業者が事故の発生に気付かない。つまり、三六〇度方向を防護ネットで対策する必要があるが、このような対策は不可能である。

このため、対策としては、現在ある現在ある機材や、使用方法などの創意工夫や、ＫＹＫ（危険予知活動）をするなどして危険リスクを低減して事故の低減に努めなければならない。では、危険リスクを低減するには、

①石の飛ぶ方向を把握し機械を操作する。
②現場に応じて刈払機などの機材を使い分ける。
③草の刈る高さをコントロールする（出来る限り長めに刈る）
④防護ネット及び張り方を工夫する。

など、作業者ひとり一人が危険に対する感受性を高め、より丁寧な安全作業を心がけて事故の低減を図って頂きたい。

「ご安全に」

～ 無事故記録 ～
平成28年3月12日から
平成28年3月31日まで
20日間

③



## 事務局からのお知らせ

### 就業報告書は早めの提出お願いします

単発の就業報告書提出については、就業終了後三日以内に、継続就業については、翌月の三日までに事務局へ提出をお願いします。

### 平成28年度安全・適正就業推進大会のご案内

日時：７月下旬を予定
場所：浦添市社会福祉センター　３階 大研修室

※日程及び内容（講演等）については、後日案内を送付致します。

### 身近なお友達を会員紹介お願いします！！

お知り合いやご近所の方で、シルバー会員として地域社会の活性化につなげてみませんか？

現在、発注者からの就業依頼が増加傾向にあり、特に女性会員を対象とした就業が年々増えてきています。

「シルバー人材センターってどんなところなんだろう？」お話を聞くだけでもいいですので、少しでも興味がある方は入会説明会へのご案内をお願いします。

入会説明会は、毎月15日の10:00（土日祝日にあたる場合は前日営業日）となっています。ご協力宜しくお願いします！

### 健康管理を心掛けましょう

一．定期的に健康診断（特定健診）を受け、自分自身で健康管理を行いましょう。
二．就業前はお酒は控えめに、十分な睡眠をとりましょう。
三．バランスのとれた食事を摂るようにしましょう。

### 未就業会員の皆様へ

今年度において未だ（一度も）就業されていない会員の方は事務局までご連絡下さい。希望就業内容を確認のうえ、ご相談させていただきます。

また、希望就業内容以外の就業先も事務局からご連絡して紹介、相談させて頂く場合があります。

### 編集後記

昨年度は、就業やボランティア活動をとおしての表彰状、感謝状があり、会員ひとり一人が頑張って地域社会に貢献している姿を思うと、改めて「シルバーパワーはすごいなぁ」と思いました。学ぶことが多々あるシルバー人材センターは楽しいですね！

### 浦添市シルバー人材センター会員就業等実績

| 性別 | 会員数 | 就業実人員数 | 就業率 |
|---|---|---|---|
| 男性 | 320名 | 253名 | 79.1% |
| 女性 | 131名 | 116名 | 88.5% |
| 合計 | 451名 | 369名 | 81.8% |

※平成２８年3月３１日現在

④

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

# 浦添市シルバー人材センター広報誌

# てだこ 第38号

浦添市てだこホール前

浦添市クリーンセンター敷地内

## 就業会員スナップ写真

キャンプキンザー隣接市道

浦添城址公園敷地内

### ― シルバー人材センターの基本理念 ―

- 自主　自分のものとして考え
- 共働　一緒になって働く
- 自立　自分たちの力で育てる
- 共助　お互いに助け合う

発行：公益社団法人浦添市シルバー人材センター　浦添市仲間1丁目10番7号2F　理事長　翁長　盛正
編集：広報部会　　電話 875－1701 ・ FAX 878－7927
URL：http://www.urasoesjc.jp

①

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 浦添市シルバー各講習会実施報告

今年度は、７月に行われた安全・適正就業推進大会をはじめ交通安全講習会、センター職群班長会、女性会員意見交換会を行いました。

## おかげさまで大好評販売中！

お問い合わせ：浦添市養蚕絹織物施設サン・シルク
電話：九四三－三四六九

②

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## シルバーボランティア清掃活動報告

今年度も会員皆さんのご協力をいただき、ボランティア清掃活動を行いました。天候にも恵まれ、会員皆さんいい汗をかきながら、会話を楽しんでのボランティア活動となりました。

- 7月25日　てだこまつり後のごみ分別ボランティア作業
- 10月15日　シルバーボランティアの日　浦添市役所周囲清掃活動
- 10月30日　牧港川クリーン作戦（除草作業）

事故件数
（平成29年1月末現在）
0件
事故ゼロ196日継続中！

### 無事故めざして頑張ろう！

昨年度は、浦添市シルバー人材センターにとって無事故三百二十日という記録を出した年度であった。事故のない安全就業を全体の目標にしてはいるものの、傷害事故、物損事故は後を絶たず一日でも無事故記録を延ばすことを努力目標としてきた。しかし、相次ぐ事故の発生は無事故の記録を短日時に終わるという結果をみてきたが、昨年度は無事故三百二十日という記録の達成をみたのである。まさに歴史的な快挙となった。これは全体の努力の賜物である。

今年度、無事故記録二百日達成間近である。気を引き締めて災害ゼロの就業に取り組もう！

③

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 事務局からのお知らせ

### 就業報告書は早めの提出お願いします

単発の就業報告書提出については、就業終了後三日以内に、継続就業については、翌月の三日までに事務局へ提出をお願いします。

### 未就業会員の皆様へ

今年度においてまだ（一度も）就業されていない会員の方は事務局までご連絡下さい。希望就業内容を確認のうえ、ご相談させていただきます。

また、希望就業内容以外の就業先も事務局からご連絡して紹介、相談させて頂く場合があります。

### 身近なお友達を会員紹介お願いします！！

お知り合いやご近所の方で、シルバー会員として地域社会の活性化につなげてみませんか？

現在、発注者からの就業依頼が増加傾向にあり、特に女性会員を対象とした就業が年々増えてきています。

「シルバー人材センターってどんなところなんだろう？」お話を聞くだけでもいいですので、少しでも興味がある方は入会説明会へのご案内をお願いします。

入会説明会は、毎月15日の10:00（土日祝日にあたる場合は前日営業日）となっています。ご協力宜しくお願いします！

### 各同好会へのごあんない!!

センターでは、会員の健康増進及び会員同士の交流・親睦を兼ねた活動として下記の同好会があります。同好会活動に関心・興味のある会員は各活動場所にて直接お問い合わせ下さい。

| 同好会名 | 活動日及び時間 | 活動場所 |
|---|---|---|
| 三味線同好会 | 毎週月曜日 18:00-20:00 | ｼﾙﾊﾞｰ会議室 |
| 詩吟サークル | 毎週火曜日 18:00-20:00 | ｼﾙﾊﾞｰ会議室 |
| ボーリング同好会 | 毎週木曜日 13:00-15:00 | TTﾎﾞｳﾙてだこ |

### 編集後記

無事故記録二〇〇日が目前となっているが、これから先春から夏にかけて、特に除草作業の受注が多くなってきます。

季節の変わり目においては、会員皆さん体調管理に充分気をつけて、今後も安全就業に取り組んでいただきたいと思います。

### 浦添市シルバー人材センター会員就業等実績

| 性別 | 会員数 | 就業実人員数 | 就業率 |
|---|---|---|---|
| 男性 | 299名 | 229名 | 76.6% |
| 女性 | 122名 | 113名 | 92.6% |
| 合計 | 421名 | 342名 | 81.2% |

※平成29年１月３１日現在

④

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

# 浦添市シルバー人材センター広報誌

# てだこ 第39号

## ごあいさつ

公益社団法人
浦添市シルバー人材センター　理事長　翁長　盛正
（第七代沖縄県シルバー人材センター連合会長）

残暑もようやく和らいできましたが、会員皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

会員はじめ関係各位の皆様には、平素から当シルバーの事業運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、当シルバー事業はこれまで減少し続けていた受託契約金額が平成二十七年度に下げ止まり上向きに転じ、平成二十九年度も上半期を経過し昨年度を上回る推移できております。これもひとえに行政、事業者及び関係機関からの支援・発注及び指導等を賜りながら会員皆様及び役職員が共々に取組んだ成果であり、あらためて感謝申し上げます。

少子高齢化が伸展し人口減少過程に入ってきた我が国において、国及び地域の成長力を確保していくためにも、元気で就労意欲にあふれ、豊かな経験と知恵を持っている高齢者の就業率を高めていく重要性とシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものとなっております。

これからもシルバー事業の理念に基づいた「自己の労働能力を活用し追加的収入を得て自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に対して、地域社会の日常生活に密着した仕事を提供する。」ことを目指し、就業機会の確保及び会員の拡大を図り健全な事業運営に努めてまいります。

また、発注者の信用・信頼に応えるため「安全就業の確保、適正就業ガイドラインに基づく就業形態の確立」を図る一方、ボランティア活動等を通した社会貢献にも引き続き取組んでまいります。会員皆様には今後ともご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、何と申しましてもシルバーの仕事で最も重要なことは「安全・安心な就業」であります。事故の無いことを願うと共に会員皆様のますますのご健勝、ご活躍と当センターの更なる発展を記念申し上げまして挨拶といたします。

### ― シルバー人材センターの基本理念 ―

- 自主　自分のものとして考え
- 共働　一緒になって働く
- 自立　自分たちの力で育てる
- 共助　お互いに助け合う

発行：公益社団法人浦添市シルバー人材センター　浦添市仲間1丁目10番7号2F　理事長　翁長　盛正
編集：広報部会　電話 875－1701・FAX 878－7927
URL：http://www.urasoesjc.jp

①

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## シルバーボランティア!! ～浦添てだこまつり後の清掃活動～

今年で第４０回目を迎えた浦添てだこまつりは、例年以上に盛り上がりをみせ、多くの来場者が楽しみました。まつり最終日の翌日７月２４日（月）、会場となった浦添運動公園には朝早多くのボランティア団体が集まり清掃活動を行いました。

当センターも多くの会員が集い、晴天の暑い中ごみの分別作業に取り組み、最後は松本浦添市長と一緒に記念撮影！今年も会員皆さんのご協力ありがとうございました。

### 桑茶・リキュール酒　好評販売中!!

お問い合わせ：
農園事業所 943－0623

1,296円(税込)

浦添てだ桑茶
（焙煎茶タイプ）
540円(税込)

浦添てだ桑茶
（パウダータイプ）
648円(税込)

浦添 てだ桑茶

②

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 目指そう!!「無事故・無災害」（安全就業への取り組み）

安全・適正就業推進員　松原　良和

### 「無事故・無災害記録３６５日を達成するには」

浦添市シルバー人材センターにおいては、一昨年、昨年と無事故・無災害記録　３００余日を達成しました。この記録は、班長の指揮の下で、会員の皆様が日夜努力を重ねた素晴らしい実績です。安全推進員として心から感謝申上げます。しかしながら、我々には、次元の高い目標があります。今年こそ、念願の目標達成のため、再度、皆様のご努力をお願いします。すべての会員の皆様が、安全目標を一瞬たりとも忘れることのないよう、思い続けて頂きたい。

事故は複数の要因（直接的要因、間接的要因）が絡んで起き、この削減が課題であります。

1．直接的要因には、主に不安全な状態（工具、機械、環境などの欠陥）の要因と、不安全な行動（ヒューマンエラーなどの欠陥）の要因があり、事故の９０％を占めます。この要因は、すべて仕事での違反行為です。すなわち、"ルールを順守すること"

2．間接的要因には、主に加齢に伴う肉体的衰えや、精神的な頑固さなどによる精神的動揺（怠慢、怒り、驕り、慣れ、過信、焦り）などが要因であります。

この要因の削減には、仁の心を大切する必要があります。「仁とは人と人が思いやること」

①コミュニケーション（ゆんたく）を活発にする。

我を抑えて、他人の意見を受け入れる心のゆとり、すなわち「無私」、「素直な心」で腹の底から笑えるゆんたくを続けて頂きたい。「ストレスのない職場にしましょう」

②ゆとりある行動をする（よーんなー、よーんなー）

「事故を起こさない、起こさせない」の思いと、行動（危険予知活動＝ＫＹＫ）、すなわち仲間を思いやる豊かな心で仕事をして頂きたい。

「仲間に感謝し、仕事を楽しみ、生き甲斐を感じる安全な仕事をしましょう。」「無事故・無災害記録　３６５日を達成するぞ」

某会員曰く「シルバーで仕事させていただき、大変感謝しています。」

更に、配分金を頂き、同年代の仲間とゆんたくできストレス解消、仕事で肉体的に健康、この結果、医療費など社会保障費の削減、公園などの美化活動など、大きな社会貢献だ。　生き甲斐を感じる、最高に幸せだ。

「ご安全に」

事故発生件数
（平成29年9月30日現在）
傷害0件　物損3件
無事故記録 19日
（平成29年9月12日～）

### 委員会の紹介（就業開拓委員会）

シルバー人材センターでは、会員の様々な就業希望に応えるため、民間及び各種事業所等を訪問、センター事業を広くＰＲし、会員の就業機会の確保及び会員の普及拡大を目的とした就業開拓委員があります。シルバー会員としての就業案内を企業や自治会等を訪問、活動しています。　任用期間：平成29年7月31日～平成31年定時総会終結の時

委員長
饒波　勝彦

副委員長
翁長　美恵子

委員の皆さん
- 宮城　正明
- 中山　篤子
- 大城　武
- 与那嶺悦子
- 伊禮　厳
- 新里ヨシ子

③

公益社団法人浦添市シルバー人材センター
広報誌「てだこ」

## 事務局からのお知らせ

### 就業報告書は早めの提出お願いします

単発の就業報告書提出については、就業終了後３日以内に、継続就業については、翌月の３日までに事務局へ提出をお願いします。

### 未就業会員の皆様へ

今年度において未だ（一度も）就業されていない会員の方は事務局までご連絡下さい。希望就業内容を確認のうえ、ご相談させていただきます。

また、希望就業内容以外の就業先も事務局からご連絡して紹介、相談させて頂く場合があります。

### 入会説明会のご案内

市内在住で、６０歳以上のお知り合いやご近所の方で、シルバー会員として地域社会の活性化につなげてみませんか？

現在、就業依頼が増加傾向にあり、特に女性会員を対象とした就業が年々増えてきています。(施設屋内清掃等)

シルバー人材センターについての入会説明会は、毎月５日と15日の10:00（土日祝日にあたる場合は前日営業日）に行っています。お友達へのお誘い呼びかけお願いします。

### 各行事・イベントのごあんない

| 行事・イベント | 開催日及び時間 | 開催場所 |
|---|---|---|
| ■ 交通安全講習会 | 平成２９年１１月下旬予定　１８：００～ | 浦添市社会福祉センター ３階大研修室 |
| ■ 会員交流「新春の集い」 | 平成３０年１月下旬予定　１８：００～ | 浦添市社会福祉センター ３階大研修室 |

※１．各行事・イベントは改めて文書にてご案内します。
　　また、上記以外の行事等が発生する場合も文書にてご案内します。
　２．その他行事・イベントについてのお問い合わせは事務局までご連絡下さい。

### 編集後記

今回から広報誌をカラーで発行、文字や写真が見やすくなりました。今後とも会員皆さんへの情報発信源として、広報部会一同頑張ってまいります。

朝夕とも少し肌寒くなった季節となりました。会員の皆さん、体調管理には充分ご留意下さい。（上原）

### 浦添市シルバー人材センター会員就業等実績

| 性別 | 会員数 | 就業実人員数 | 就業率 |
|---|---|---|---|
| 男性 | 298名 | 232名 | 77.9% |
| 女性 | 124名 | 109名 | 87.9% |
| 合計 | 422名 | 341名 | 80.8% |

※平成29年９月３０日現在

④

# 「出会いに感謝」

新垣文子

浦添市シルバー人材センター設立30周年、心よりお祝い申し上げます。

私がシルバーに入会したのは、70歳を目前にした頃です。まだ働けるのではという思いから、センターの門をたたきました。

私は、家事援助サービスの分野で主に一般家庭のお掃除をしています。1回だけの出会い、定期的に依頼して下さる方との出会い、たくさんの方々とお知り合いになる事ができました。その中でも、私を家族のように接して下さる方との出会いは、生涯の宝物です。

また会員同士就業が終わったら、事務所の隣の部屋に集まり、カラオケで歌ったり好きなものを持ち寄って食べたり飲んだり、これまた最高に楽しいひと時でした。今は、そんなことも無くなり寂しい限りです。

会員の皆様もお孫さんのお世話や、ご両親の介護など、何かと忙しいとは思いますがたまには会員同士、楽しく過ごす時間があっても良いのではないでしょうか。

入会して10年、朝起きて身支度をし、就業先へ向かう事が出来ることは、私にとって何物にも代えがたい喜びです。

初めて貰った配分金を見て驚いた私ですが、頂く仕事を丁寧にかつ少しの気配りで固定のお客様もでき、今もなお元気で楽しく働いています。

シルバー人材センターに入会したからこそ出会えたたくさんの方々に、心から感謝致します。

最後に、浦添市シルバー人材センターの会員の皆様、事務局の皆様のご健康とセンターのご発展を祈念申し上げます。

# 「人とのつながりが大きな喜びになる！」

伊佐幸子

この度は、浦添市シルバー人材センター設立30周年おめでとうございます。

これまで、多くの諸先輩方が築きあげた愛しの団体です。30年目を迎える今日、この機会を与えて下さり感謝でいっぱいです。

♪あんなこと、こんなこと、あったでしょう♪

現役のころに培った技術と話術は、会員としての今日、いたるところで「じんぶん」となって役に立っております。

仕事もさることながら、弁当をもって就業するという行動はとても楽しく、少々体に疲れがあっても同年代の会員と作業していると元気になってきます。娘や息子のような事務職員との交流も又、元気の素になっているかもしれません。

私は現在、島桑事業の製品に携わっています。島桑事業の立ち上げから8，9年でしょうか、時と共に島桑商品の認知度も高まってきており、多くのイベント出展にも参加させてもらい楽しませていただいております。

人と人とが交わり、大きな喜びになるシルバー人材センターは、楽しさ溢れる場所であります。

人は必ず年を重ねていきます。会員皆様には、関わっている今の時を大切に持続して欲しいと思います。40周年、50周年とシルバー人材センターが益々の発展を祈念しつつ、今日のこの日をお祝い申し上げます。

# 「仲間とともに健康、人生を生き生きと」

安慶田　昌　三

浦添市シルバー人材センター設立30周年、心よりお祝い申し上げます。

私は、浦添市の管理する市道の除草・低木算定等に従事して日々楽しく良い汗を流しております。

現役を退職し無職となったとき、無駄に過ぎ行く時間を憂慮しながらの日々でした。働きながら楽しく過ごせる場所はないものかと思案していました。この年寄りに何か出来る事はないかなぁと考えたのが浦添市シルバー人材センターの存在でした。

平成20年に入会するとすぐに連絡があり、紹介されたのが刈払機による除草作業の仕事でした。経験したことがないけどまあやってみるか、と軽い気持ちで参加したものです。

ところが班長の適切で丁寧なアドバイスを受け、一週間の体験後、次の仕事をお願いされたのが「市道班」で前段の除草作業等に携わった経緯です。

「市道班」11名～13名の62歳から82歳までの会員で老骨を鞭打って若者に負けない気持ちで日々作業に従事しております。

朝夕ミーティングでは楽しい会話を交えながら時には仕事以外の話題も弾み、和気あいあいとした雰囲気です。除草作業と言えば、特に夏場の猛暑を考えるときついというイメージがありますが、私たちは定期的な休憩とそして無理しないよう各自適度な休息をとり、助け合いながら作業にあたっております。幸いなことに、市道班では無事故で6年目を迎えようとしております。それはひとり一人が安全に対する心がけ、情報の共有、「共働・共助」というシルバーの基本理念に基づく高い認識があるからだと思っております。

多種多様の豊富な経験を持った仲間達がきつい・汚いと思われている作業現場でいい汗を流しながら絶えない笑顔で楽しそうに働いている仲間達をみるとやはり働くことの喜びや生きがいになっていると思っております。特に「浦添市の市道はいつもきれいだね」との声を聞くと最高の幸せです。

浦添市シルバー人材センターでは、会員が一堂に集う総会や新年会が行われ、プロ並みの芸が披露され、カラオケやビンゴゲームなど年行事があります。また花見、観光巡りなど多彩なレクレーションやサークル活動もあって、450余人会員の楽しい交流の場となっています。

私は、当シルバー設立30周年目の節目にあたり、10年間を経験したわけですが、この節目に在籍していることに感謝し、これからも仲間達と共に健康と働くことの生きがいを楽しみたいと考えております。

# 「類は友を呼ぶ」

宮　里　栄　治

私は、平成12年7月に入会して今年で18年目になっております。

入会するきっかけとなったのが、当時私の妹の夫が浦添市シルバー人材センターの会員でおり、義弟の紹介で入会しました。

退職後1年ほど何もせず、ただ毎日を淡々と過ごす日々でしたが、シルバー人材センターに入り私の今後の人生は大きく変わりました。

入会してまもなく、浦添城跡で刈払機の講習会に参加、数日間の実習を終えた後、除草班長から「明日から自分達の班に来てほしい」との連絡がありました。その現場の班とは県道と市道の除草・低木剪定作業を行っていた班で、当時は20名前後の会員が班員としていました。初めての就業がこの多くの会員が集う「除草班」ということもあり、お互い励まし合いながら楽しく就業ができ、就業以外でもみんなが集い楽しい時間を費やした日々が良い想い出となっております。

物作りがもともと得意な方でしたので、各現場や別の就業に配置されては、様々な物を作成しました。前田にある桑の苗を栽培しているビニールハウスもそのうちの一つで現在も活躍しています。

先日同級生と会う機会がありましたが、みんな私よりも年を取っている様な感じがします。これもシルバーで就業しながら身体を動かし、会員皆さんから元気をもらっているからこそ心身共に若く保たれているのではないかと思います。本当に良い事ばかりです。

現在、西海岸の緑地管理業務として除草作業を行っておりますが、班員みなさん元気があり、気があう会員同士で就業に励んでいます。

高齢者が企業や会社で働くこと、使ってくれるところはなかなかありません。シルバー人材センターでは、同世代が楽しみながら就業しているのを見るとこちらもうれしくなります。働くことで健康になり、生きがいにつながりこれからの人生がますます楽しくなってます。もし、シルバー人材センターに入っていなかったら今頃自分は何をやっていたのか想像できません。この年になるまで元気に働けるのもシルバー人材センターがあってのおかげでと常々思います。

最後に、浦添市シルバー人材センターの会員の皆様、事務局の皆様のご健康とご発展を祈念申し上げます。

## Ⅰ．表彰状（会員表彰者 計 12 名）

1．与　儀　　栄　　2．宮　良　廉　弘　　3．伊　藤　　宏

4．田　場　善　康　　5．真喜志　敏　子　　6．島　袋　盛　好

7．前　田　　易　　8．藤　本　健　一　　9．萩　原　清　巳

10．當　銘　孝　英　　11．宇栄原　宗　辰　　12．仲　西　美津子

## Ⅱ．感謝状（永年勤続発注者 計 15 社・団体）

1．Ａ＆Ｗ牧港店　　2．株式会社 ワールド設計

3．株式会社 ナイソ　　4．社会医療法人 仁愛会

5．株式会社 メイクマン浦添本店　　6．沖縄トヨペット 株式会社

7．株式会社 丸宮商会　　8．学校法人湘央学園 浦添看護学校

9．座波建設 株式会社　　10．フォーモストブルーシール 株式会社

11．株式会社 丸久商会　　12．三州観光開発 株式会社

13．牧港ドライビングスクール　　14．有限会社 共栄電工

15．沖縄県緑化種苗協同組合

## Ⅲ．感謝状（後援団体の部２団体）

1．社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会

2．沖縄県農業協同組合浦添支店

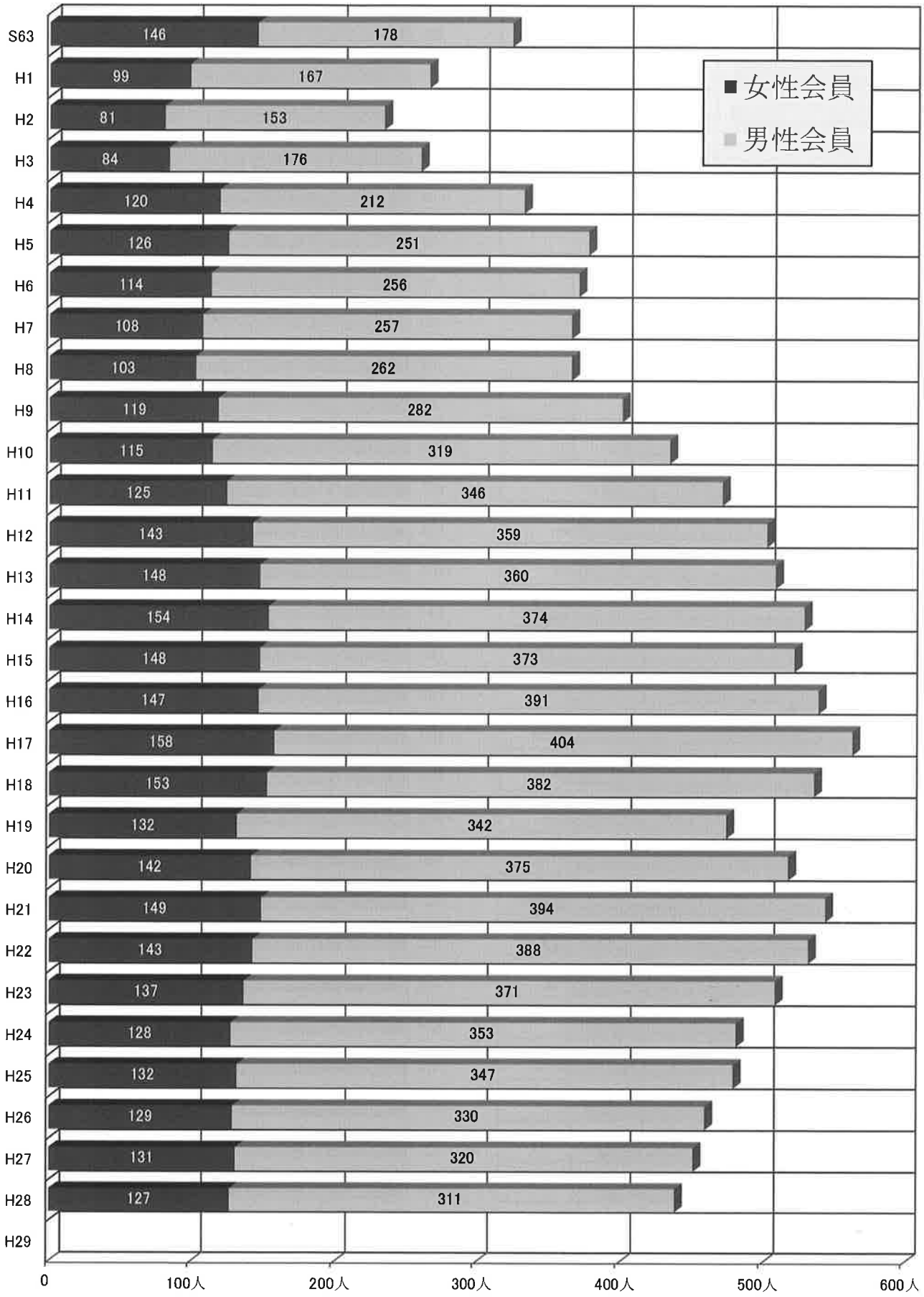
## Ⅳ．表彰状（職員永年勤続３名）

1．比　嘉　秀　三　　2．玉　城　勝　子　　3．喜舎場　　進

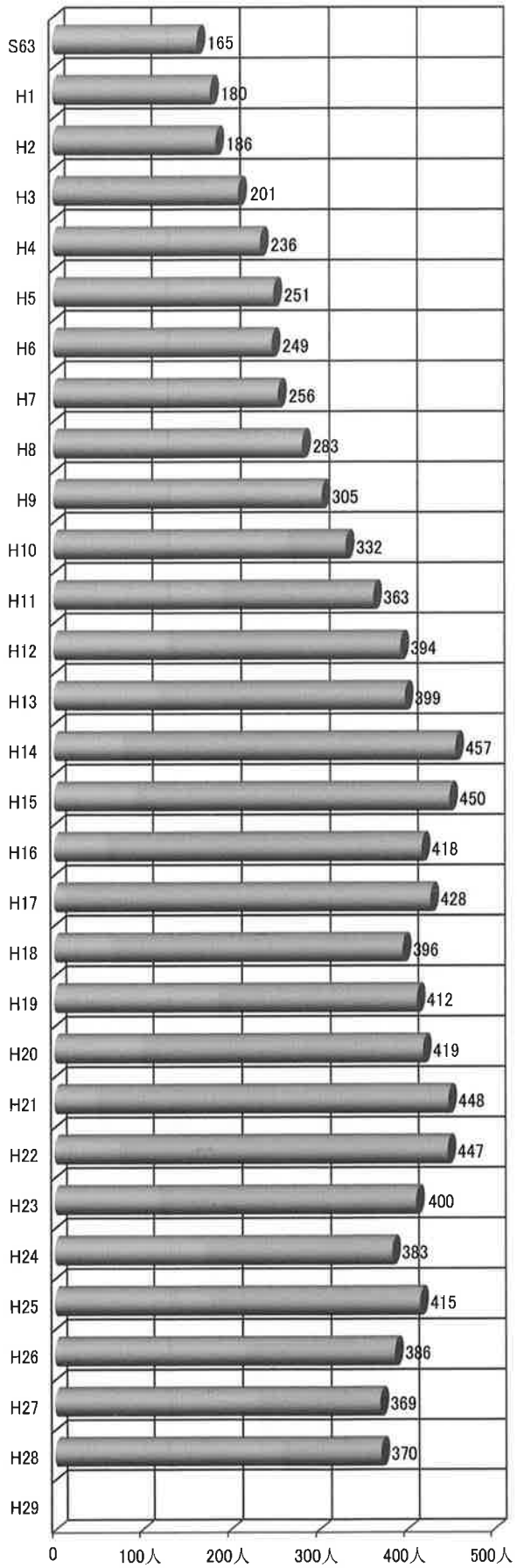
| 【法人（団体）の部】　計38社 | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 株式会社 安謝橋電機 | 20 | 興南施設管理 株式会社 |
| 2 | 株式会社 伊禮産業 | 21 | 株式会社 国興建設 |
| 3 | 有限会社 浦添水道サービスセンター | 22 | 座波建設 株式会社 |
| 4 | 株式会社 太名嘉組 | 23 | 株式会社 尚生堂 |
| 5 | 有限会社 大平産業 | 24 | 社会医療法人 仁愛会 |
| 6 | 有限会社 小川保険事務所 | 25 | 株式会社 大成ホーム |
| 7 | 沖縄卸商業団地 株式会社 | 26 | 株式会社 ちとせ印刷 |
| 8 | 株式会社 沖縄海邦銀行 浦添支店 | 27 | 有限会社 照屋金物商会 |
| 9 | 株式会社 沖縄銀行 大平支店 | 28 | パナソニックコンシューマーマーケティング沖縄 株式会社 |
| 10 | 有限会社 沖縄クリーン工業 | 29 | 牧港建設 株式会社 |
| 11 | 沖縄県農業協同組合 浦添支店 | 30 | 株式会社 丸宮商会 |
| 12 | 沖縄コカ・コーラボトリング 株式会社 | 31 | 株式会社 メイクマン 浦添本店 |
| 13 | 沖縄食糧 株式会社 | 32 | 明和システム 株式会社 |
| 14 | 沖縄電力 株式会社 | 33 | 有限会社 伸光堂 |
| 15 | 沖縄トヨペット 株式会社 | 34 | ユーアイ・ビルメンテナンス |
| 16 | 沖縄明治乳業 株式会社 | 35 | 琉球セメント 株式会社 |
| 17 | オリオンビール 株式会社 | 36 | 琉球通運 株式会社 |
| 18 | 株式会社 喜屋武建設 | 37 | りゅうせき 株式会社 |
| 19 | 有限会社 グシケン商事 | 38 | 株式会社 ワールド設計 |

| 【個人の部】　計５名 | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 粟森　弘政 | 4 | 茶居夢 仲本 久子 |
| 2 | 稲嶺整備センター 稲嶺 盛方 | 5 | 前島　明男 |
| 3 | 新城工作所 新城 伸治 | | |

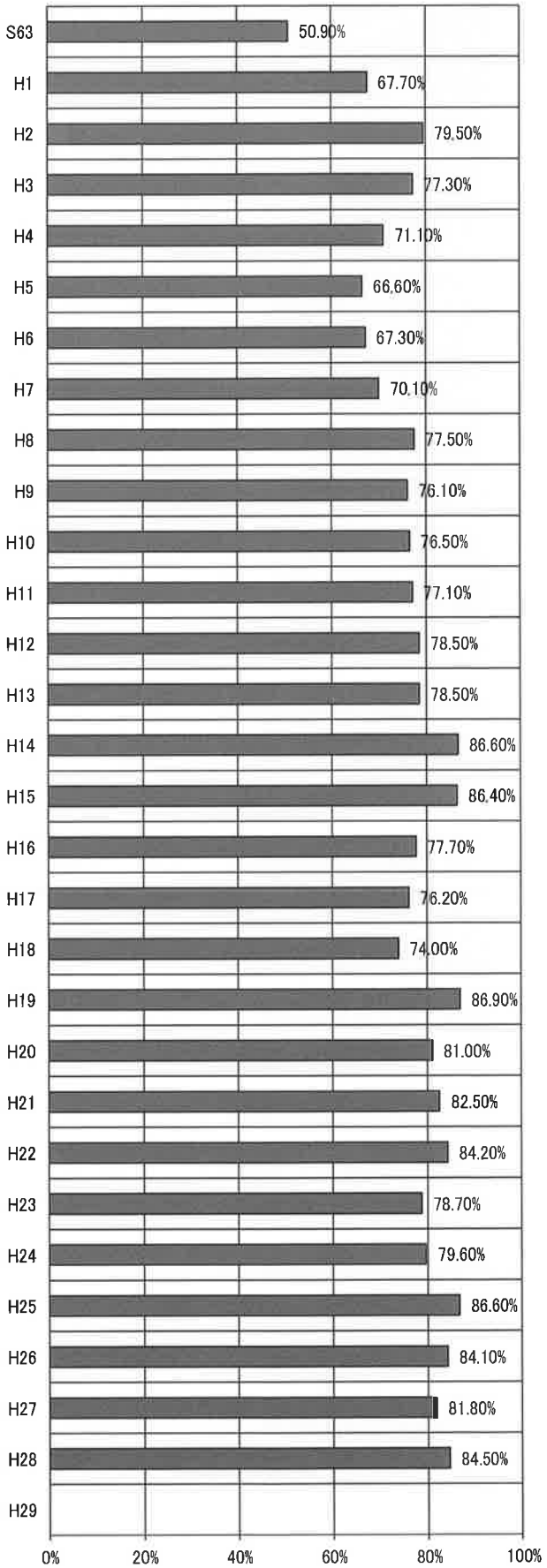
## 【会員数の推移】


女性会員
男性会員
S63 146 178
H1 99 167
H2 81 153
H3 84 176
H4 120 212
H5 126 251
H6 114 256
H7 108 257
H8 103 262
H9 119 282
H10 115 319
H11 125 346
H12 143 359
H13 148 360
H14 154 374
H15 148 373
H16 147 391
H17 158 404
H18 153 382
H19 132 342
H20 142 375
H21 149 394
H22 143 388
H23 137 371
H24 128 353
H25 132 347
H26 129 330
H27 131 320
H28 127 311
H29
0
100人
200人
300人
400人
500人
600人

【就業人数】


S63 165
H1 180
H2 186
H3 201
H4 236
H5 251
H6 249
H7 256
H8 283
H9 305
H10 332
H11 363
H12 394
H13 399
H14 457
H15 450
H16 418
H17 428
H18 396
H19 412
H20 419
H21 448
H22 447
H23 400
H24 383
H25 415
H26 386
H27 369
H28 370
H29
0
100人
200人
300人
400人
500人

【就 業 率】


S63 50.90%
H1 67.70%
H2 79.50%
H3 77.30%
H4 71.10%
H5 66.60%
H6 67.30%
H7 70.10%
H8 77.50%
H9 76.10%
H10 76.50%
H11 77.10%
H12 78.50%
H13 78.50%
H14 86.60%
H15 86.40%
H16 77.70%
H17 76.20%
H18 74.00%
H19 86.90%
H20 81.00%
H21 82.50%
H22 84.20%
H23 78.70%
H24 79.60%
H25 86.60%
H26 84.10%
H27 81.80%
H28 84.50%
H29
0%
20%
40%
60%
80%
100%

| 年月日 | 平成21年度 | | 平成22年度 | | 平成23年度 | | 平成24年度 | | 平成25年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 理事長 | 粟森　弘政 | | | | 積　　洋一 | | | | | |
| 副理事長 | 新垣　　浩 | | | | | | 山田　　勉 | | 大城千栄美 | |
| 理　事 | 与座　武治 | | 赤嶺　義雄 | | | | | | | |
| | 我喜屋　宏 | | | | | | | | | |
| | 又吉　武和 | | | | | | | | 親富祖正樹 | |
| | 名嘉　　謙 | | | | | | | | | |
| | 比嘉　勝昭 | | | | | | | | | |
| | 仲嶺　盛一 | | | | 友利　敏雄 | | | | | |
| | 高原　悦子 | | | | 澤岻　　正 | | | | | |
| | 諸喜田仙一 | | | | | | | | 兼城賢一郎 | |
| | 真部　　統 | | | | | | | | 金城　正子 | |
| | 宮城　　弘 | | | | | | | | 大塚　正純 | |
| | 知念　昌三 | | | | | | | | 内間　勇夫 | |
| | 嘉数　栄三 | | | | | | | | 中山　篤子 | |
| | 島袋　幸子 | | | | | | | | | |
| 監　事 | 仲田　武史 | | | | 又吉　　暲 | | | | | |
| | 又吉　武信 | | | | 玉利宏一郎 | | 知念　伸男 | | 外間　則光 | |
| 事務局長 | 崎浜　秀和 | | | | | | 真栄城孝文 | | | |

# 歴代役員名簿（平成26年度～30年度）

| 年月日 | 平成 26 年度 | | 平成 27 年度 | | 平成 28 年度 | | 平成 29 年度 | | 平成 30 年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 理事長 | 積　洋一 | | 翁長　盛正 | | | | | | | |
| 副理事長 | 比嘉さつき | | | | | | | | 大城千栄美（予定） | |
| 理　事 | 赤嶺　義雄 | | | | | | | | | |
| | 親富祖正樹 | | 伊波　操 | | | | 玉城　敏明 | | 嘉数　晃（予定） | |
| | 友利　敏雄 | | 新城　義夫 | | | | | | | |
| | 澤岻　正 | | 宮城　正明 | | | | | | | |
| | 兼城賢一郎 | | | | | | 宮城　春治 | | | |
| | 金城　正子 | | | | | | 高嶺　貴英 | | | |
| | 大塚　正純 | | | | | | 當山　靜江 | | | |
| | 内間　勇夫 | | | | | | 福原　安宏 | | | |
| | 中山　篤子 | | | | | | 仲間　頼子 | | | |
| 監　事 | 又吉　暲 | | 安慶田昌三 | | | | | | | |
| | 外間　則光 | | 宮城　篤直 | | 外間　修 | | | | 新里　優子（予定） | |
| 事務局長 | 真栄城孝文 | | 又吉　武信 | | | | | | 棚原　和弘 | |

| 年度 | 会員数(名)<br>男性 / 女性 | | 受注件数<br>(件) | 就業延人員<br>(人/日) | 就業人数<br>(名) | 就業率 | 正規職員<br>数(名) | 受注契約額(円) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和63年度 | 324 | | 963 | 8,714 | 165 | 50.9% | 4 | 44,751,670 |
| | 178 | 146 | | | | | | |
| 平成元年度 | 266 | | 1,557 | 17,740 | 180 | 67.7% | 4 | 98,598,771 |
| | 167 | 99 | | | | | | |
| 平成2年度 | 234 | | 1,896 | 22,483 | 186 | 79.5% | 4 | 124,958,301 |
| | 153 | 81 | | | | | | |
| 平成3年度 | 260 | | 1,787 | 22,918 | 201 | 77.3% | 4 | 141,088,813 |
| | 176 | 84 | | | | | | |
| 平成4年度 | 332 | | 1,933 | 26,184 | 236 | 71.1% | 5 | 160,538,518 |
| | 212 | 120 | | | | | | |
| 平成5年度 | 377 | | 2,087 | 27,622 | 251 | 66.6% | 5 | 158,446,041 |
| | 251 | 126 | | | | | | |
| 平成6年度 | 370 | | 2,070 | 30,127 | 249 | 67.3% | 5 | 182,931,185 |
| | 256 | 114 | | | | | | |
| 平成7年度 | 365 | | 2,163 | 31,698 | 256 | 70.1% | 5 | 198,695,032 |
| | 257 | 108 | | | | | | |
| 平成8年度 | 365 | | 2,288 | 34,014 | 283 | 77.5% | 5 | 213,350,404 |
| | 262 | 103 | | | | | | |
| 平成9年度 | 401 | | 2,523 | 34,674 | 305 | 76.1% | 5 | 214,963,237 |
| | 282 | 119 | | | | | | |
| 平成10年度 | 434 | | 2,483 | 35,796 | 332 | 76.5% | 5 | 209,490,958 |
| | 319 | 115 | | | | | | |
| 平成11年度 | 471 | | 2,468 | 36,328 | 363 | 77.1% | 5 | 217,620,133 |
| | 346 | 125 | | | | | | |
| 平成12年度 | 502 | | 2,523 | 40,996 | 394 | 78.5% | 5 | 248,087,693 |
| | 359 | 143 | | | | | | |
| 平成13年度 | 508 | | 2,537 | 42,937 | 399 | 78.5% | 5 | 258,080,059 |
| | 360 | 148 | | | | | | |
| 平成14年度 | 528 | | 2,508 | 45,979 | 457 | 86.6% | 5 | 257,613,760 |
| | 374 | 154 | | | | | | |
| 平成15年度 | 521 | | 2,545 | 49,239 | 450 | 86.4% | 5 | 273,507,968 |
| | 373 | 148 | | | | | | |
| 平成16年度 | 538 | | 2,587 | 47,026 | 418 | 77.7% | 5 | 254,020,285 |
| | 391 | 147 | | | | | | |
| 平成17年度 | 562 | | 2,507 | 44,808 | 428 | 76.2% | 4 | 230,504,154 |
| | 404 | 158 | | | | | | |
| 平成18年度 | 535 | | 2,573 | 43,523 | 396 | 74.0% | 4 | 225,451,154 |
| | 382 | 153 | | | | | | |
| 平成19年度 | 474 | | 2,577 | 43,163 | 412 | 86.9% | 4 | 223,818,683 |
| | 342 | 132 | | | | | | |
| 平成20年度 | 517 | | 2,676 | 44,055 | 419 | 81.0% | 4 | 222,074,149 |
| | 375 | 142 | | | | | | |
| 平成21年度 | 543 | | 2,693 | 49,310 | 448 | 82.5% | 4 | 254,050,865 |
| | 394 | 149 | | | | | | |
| 平成22年度 | 531 | | 2,563 | 48,116 | 447 | 84.2% | 4 | 251,039,683 |
| | 388 | 143 | | | | | | |
| 平成23年度 | 508 | | 2,571 | 46,364 | 400 | 78.7% | 4 | 229,105,166 |
| | 371 | 137 | | | | | | |
| 平成24年度 | 481 | | 2,369 | 41,653 | 383 | 79.6% | 4 | 208,905,065 |
| | 353 | 128 | | | | | | |
| 平成25年度 | 479 | | 2,077 | 41,239 | 415 | 86.6% | 4 | 208,606,309 |
| | 347 | 132 | | | | | | |
| 平成26年度 | 459 | | 1,227 | 36,412 | 386 | 84.1% | 4 | 184,233,613 |
| | 330 | 129 | | | | | | |
| 平成27年度 | 451 | | 1,253 | 36,670 | 369 | 81.8% | 4 | 158,634,444 |
| | 320 | 131 | | | | | | |
| 平成28年度 | 438 | | 1,153 | 38,423 | 370 | 84.5% | 4 | 193,281,900 |
| | 311 | 127 | | | | | | |
| 平成29年度 | 449 | | 1,089 | 43,532 | 368 | 82.0% | 4 | 210,399,502 |
| | 312 | 137 | | | | | | |

**（設 置）**
第１条　この要綱は、公益社団法人浦添市シルバー人材センター（以下「センター」という。）の設立３０周年記念事業（以下「記念事業」という。）を円滑に実施するため、設立３０周年記念事業実行委員会（以下「実行委員会」という。）を設置する。

**（目 的）**
第２条　センターは、これまでの事業実績を踏まえ、今後とも地域社会の連携とともに少子高齢化社会の進展に対応し、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、センター事業の発展に資するため、記念事業を実施する。

**（記念事業）**
第３条　前条の目的を達成するため、次の記念事業を実施する。

（１）設立３０周年記念式典の挙行

（２）設立３０周年記念祝賀会の開催

（３）設立３０周年記念誌の発行

**（実行委員会）**
第４条　第２条の目的を達成するため、別表１の実行委員会を置く。

２　実行委員会に委員長を置き、センターの理事長がこれに当たる。

３　実行委員会に副委員長を置き、委員長が指名する。

４　副委員長は、委員長を補佐し委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

**（部 会）**
第５条　実行委員会に部会を置き、センター専門部会設置規程第２条の専門部会が、記念事業別に別表２の事項を所掌する。

２　部会は互いに連絡調整し、必要により連絡調整会議を開催する。

３　実行委員会において必要な都度、部会長は部会で検討した事項を報告するものとする。

**（監 事）**
第６条　実行委員会に監事２名を置く。

２　監事は、委員長が指名し実行委員長の承認を得る。

３　監事は、実行委員会の会計を監査し、実行委員会に報告する。

**（会 議）**
第７条　会議は、委員長が招集する。

２　事業計画及び予算決算については、実行委員会の承認を得る。

**（経 費）**
第８条　実行委員会の経費は、補助金及びその他の収入を持って充てる。

**（庶 務）**
第９条　実行委員会と部会の庶務は、センター事務局において処理する。

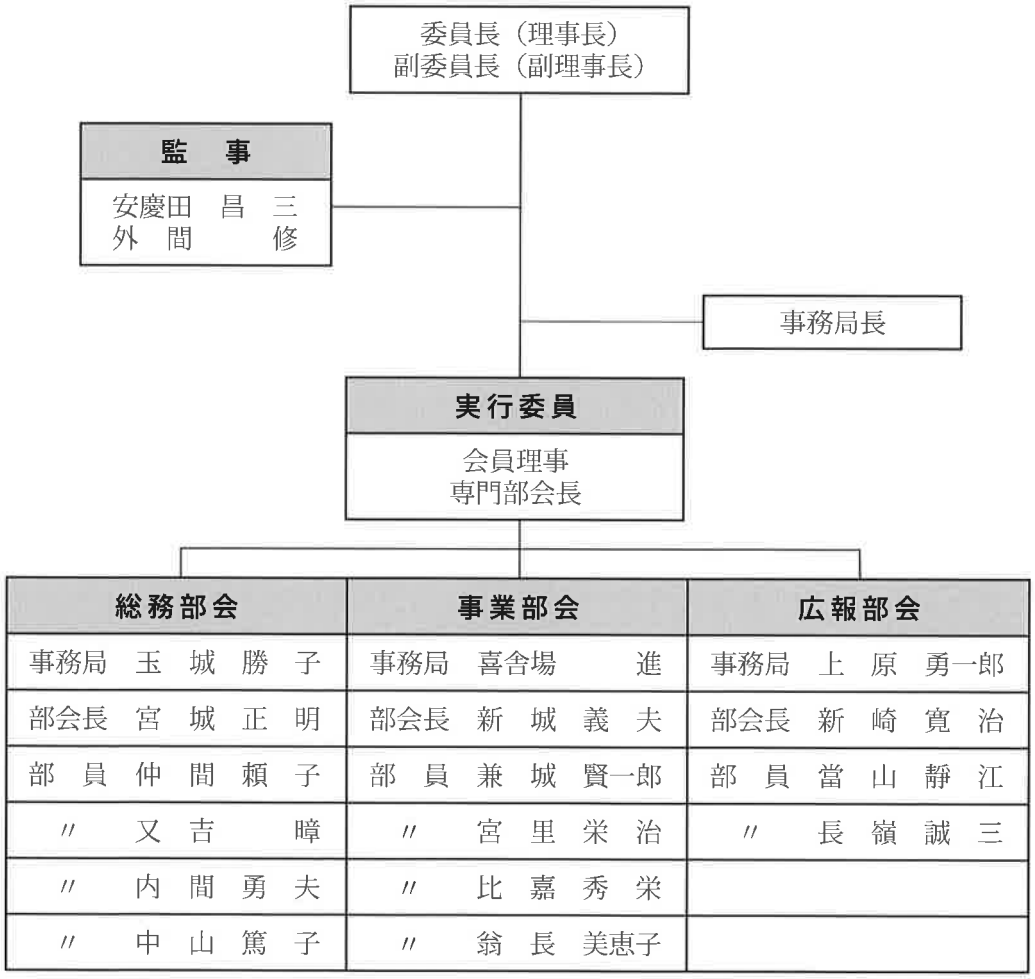
**（補 則）**
第１０条　この要綱に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

**附 則**

この要綱は、制定の日から施行し、記念事業の終了をもってその効力を失う。

| 役職名 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|
| 実行委員長 | 翁　長　盛　正 | 理事長 |
| 副委員長 | 比　嘉　さつき | 副理事長 |
| 実行委員 | 宮　城　正　明 | 理事（正会員）　専門部総務部会部会長 |
| 実行委員 | 新　城　義　夫 | 理事（正会員）　専門部事業部会部会長 |
| 実行委員 | 高　嶺　貴　英 | 理事（正会員） |
| 実行委員 | 宮　城　春　治 | 理事（正会員） |
| 実行委員 | 當　山　靜　江 | 理事（正会員） |
| 実行委員 | 福　原　安　宏 | 理事（正会員） |
| 実行委員 | 仲　間　頼　子 | 理事（正会員） |
| 実行委員 | 新　崎　寛　治 | 専門部広報部会部会長 |
| 監事 | 安慶田　昌　三 | 理事（正会員） |
| 監事 | 外　間　　修 | 浦添市市民部経済観光局　産業振興課長 |

## 公益社団法人浦添市シルバー人材センター
## 設立３０周年記念事業実行委員会　組織図



## ********** 編集後記 **********

今回記念誌を作成するにあたり関わってくれました皆さんに心から感謝しています。

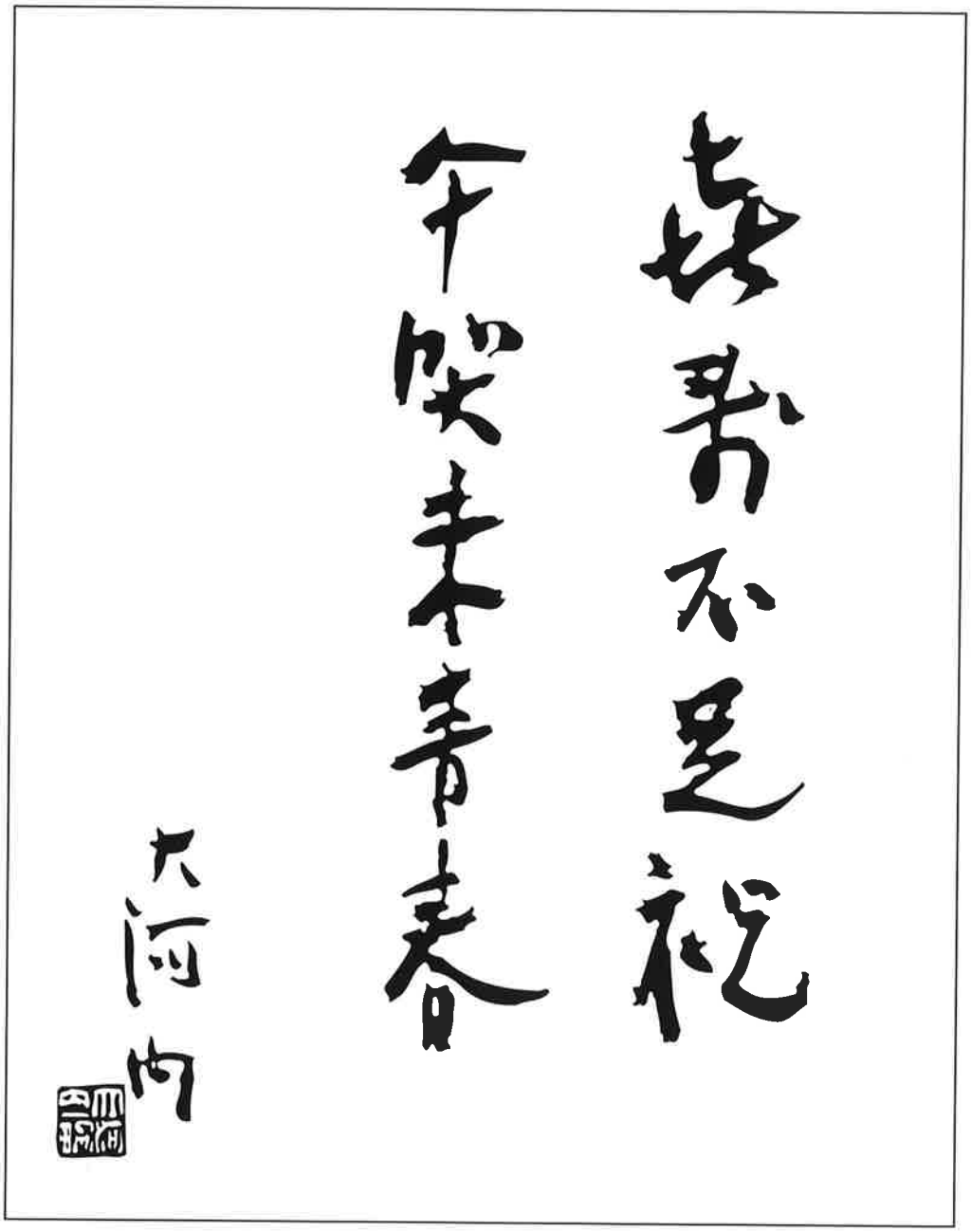
30年という言葉の背景には行政をはじめ各関係機関、歴代役員の想い、そして会員の活躍があり、今日のシルバー人材センターがあるのだと思います。

そのようなシルバー人材センターでは、会員お互いが敬い、「仲間」を大切にする場面が数多く見られ、そこから学ぶべきことが私の楽しみの一つとなっております。

最後に、本記念誌発行にあたり資料を提供して下さいました関係各位皆様にお礼を申し上げ、編集後記といたします。

広報部会一同

MEMO




「喜寿（77歳）祝うに足らず、傘賀（80歳）いまだ青春」

シルバー人材センターの創始者、元東京大学総長
大河内一男先生の書。

公益社団法人 浦添市シルバー人材センター

〒901-2103　浦添市仲間1丁目10番7号

TEL 098-875-1701　FAX 098-878-7927